

■府内の学校における感染状況

○府内の中学校・高等学校において、3月中旬以降に部活動（バスケットボール、バレーボール等室内競技）を契機として感染が広がったと思われる事例（クラスター発生事例）が複数報告されている

（想定される原因）

- ・窓を開ける等、換気が徹底されていない
- ・練習中及び試合中に掛け声等の大きな発声
- ・休憩時等に会話をしながら喫食

➡ **これから新学期を迎える中、学校での感染拡大を未然に防ぐ必要**

■府立学校における今後の対応

○現行の制限を一段上げて、レッドステージ1レベルと同様の取り扱いを行う（次頁参照）

（現行）感染リスクの高い活動について、実施の検討及び感染症対策のさらなる徹底を行う

➡ **感染リスクの高い活動について実施しない**

【参考】感染リスクの高い活動

○学校教育活動

- ・児童生徒等が長時間にわたり、密集又は近距離で対面形式となるグループワークやグループ活動、ディスカッション等
- ・近距離で一斉に大きな声で話す活動
例) * 音楽：室内で児童生徒等が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏
* 体育：児童生徒が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動

○部活動

- ・生徒どうしが近距離で向き合う活動
 - ・大きな発声や激しい呼気を伴う活動
 - ・身体接触を伴う活動
- など

今後の教育活動について

「大阪モデル」のステージ	グリーン	イエロー	レッド
		<div style="border: 1px solid black; background-color: #4a90e2; color: white; padding: 2px 10px; display: inline-block;">現行</div> → <div style="border: 1px solid black; background-color: #4a90e2; color: white; padding: 2px 10px; display: inline-block;">制限強化</div>	緊急事態宣言時
授業形態		平常授業	
教室の人数		通常（40人まで）	
学校教育活動	通常	感染リスクの高い活動について、実施の検討及び感染症対策のさらなる徹底を行う 感染リスクの高い活動：長時間にわたり、密集又は近距離で対面形式となる活動	感染リスクの高い活動は実施しない
合唱活動	マスク着用の上、児童生徒等の間隔を前後左右ともに2m（最低1m）あけて実施		
修学旅行 府県間の移動を伴う 教育活動	旅行（移動）先の都道府県が大阪からの受け入れを拒否している場合、中止		中止または延期
部活動	通常	感染リスクの高い活動について、実施の検討及び感染症対策のさらなる徹底を行う	練習試合や合同練習の禁止 感染リスクの高い活動は実施しない 活動時間短縮

●市町村立学校及び私立学校については、府立学校と同様の対応を要請